

二〇〇六年一二月議会 一般質問

二〇〇六年一二月一三日(水)午前(一番目)

日本共産党 藤木くにあき

庄原選挙区選出の日本共産党の藤木くにあきでございます。私は、財政難のもとで、市民のくらしをまもる市政を推進するために、どうすればよいのか、という観点から、市長に3つの項目について質問いたします。

質問の第一は、予算編成方針の問題についてです。

先の9月議会でも質問いたしました。が、予算編成の始まった現時点での、新年度予算編成方針はどういうものか、まず答弁を求めます。

私たち日本共産党の議員団は、「財政難のもとでは、特に、市民のくらし、福祉や教育を優先し、投資的な建設事業は、財政状況に見合うよう縮減すべきだ」と考えていますが、市長の明確な見解を求めるものです。

そういう観点から見たとき、特に、市庁舎の建設については、大幅なコストダウンを検討すべきではないでしょうか。重ねて市長の明確な答弁を求めるものです。

質問の第二は、入札の改善の問題についてです。

全国で談合の問題が多く指摘されていますが、これらが正されるなら、工事費のコストダウンがはかれることは明白だと考えます。特に財政難のもとにある今日、入札制度の改善は避けて通ることのできない問題となっています。

そういう観点からお尋ねいたします

1、過去2年間の、年度別、入札予定価格段階別の入札件数と落札率はどうなっているのでしょうか。

2、それぞれの入札ごとに、入札予定価格、入札参加業者名、各入札額、落札額を、市の回覧文書で公開すべきではないでしょうか。

3、適正な競争を促し、結果として落札率が下がるよう一層努力すべきではないでしょうか。

市長の明確な答弁を求めるものです。

4、小規模事業者の経営を守る観点から、小規模事業者が入札に参加する小規模事業については、上位ランクの事業者が入札に参加できないよう制度を改善すべきではないでしょうか。

合わせて市長の明確な答弁を求めるものです。

質問の第3は、職員の健康管理の問題についてです

1、現在、心の病などによる病休者、もしくは療養中の者は何名程度いるのか、答弁を求めるものです。

2、職員の健康管理、特にメンタルヘルスの問題は、市長の重要な責務であり、現状はどうなっているのか、明確な答弁を求め、私の質問いたします。